

**『「みやぎ発展税」を活用した取組に対する基本的な提案（案）』に対する  
平成20年度当初予算の反映状況**

平成20年3月24日  
宮城県経済商工観光部

**1. 企業集積促進**

○県内外企業の工場新增設等を促進する奨励金の引き上げ，産業基盤整備等

- ・ 企業誘致においては，製造業の国際分業体制の進展を踏まえて，戦略的な展開を図ることが必要。
- ・ 物流インフラの整備が課題であり，仙台港の機能強化や，道路整備などのインフラ整備，更には貨車輸送，保税施設など東北全体の物流ネットワークを考慮した物流に関する整備が重要。
- ・ 企業誘致を進める上で，立地企業は条件として子弟の教育環境を始め，医療，文化，子育て支援などの環境を重視することから，これらの環境を充実させるなど地域の魅力を高めることが必要。

**【主な事業】**

※波線については，発展税活用事業

・ <u>みやぎ企業立地奨励金</u>	0千円
・ 情報通信関連企業立地促進奨励費	63,450千円
㊦・ <u>企業立地促進法関連産業集積促進費</u>	150,000千円
・ 仙台国際貿易港整備費（特別会計）	1,000,000千円
㊦・ <u>（仮称）大衡インターチェンジ等整備費</u>	1,050,000千円
・ 高規格幹線道路等整備費	4,601,233千円
・ 学力向上推進費	13,312千円 等

**2. 中小企業技術高度化支援**

○産学連携による技術支援の強化，公設試験研究機関の機能強化による中小企業技術力向上と競争力強化等

- ・ 受注拡大を目指し，県内の地場企業が誘致企業や県内大手企業等とマッチングする機会の拡充。
- ・ 技術革新の進展に対応した中小企業者の技術力向上を図るため，試験研究や教育機関の機能強化，技術研修会の開催，産学官連携による研究開発の支援の強化。
- ・ 産業集積に向けて，特に自動車関連産業や半導体製造装置などの高度電子機械産業分野における企業の技術高度化に対する支援の充実。
- ・ IT，ナノテクノロジー，バイオテクノロジー，エネルギー・環境などの将来成長が期待される新分野へ進出する企業への支援にも配慮。

**【主な事業】**

㊦・ <u>高度電子機械産業集積促進費</u>	2,000千円
・ 自動車関連産業特別支援費	20,000千円
・ <u>富県宮城技術支援拠点整備費</u>	180,000千円
㊦・ <u>KCみやぎ（基盤技術高度化支援センター）推進費</u>	5,880千円
・ <u>自動車関連産業OB人材活用事業費</u>	19,000千円
・ <u>地域企業競争力強化支援費</u>	8,000千円
㊦・ <u>富県宮城資金円滑化支援費</u>	20,000千円 等

### 3. 人づくり支援

- 産業界から大学、高校まで一体となった産業人材育成体制の強化等
- ・ 少子高齢化の進展を踏まえ、ニートやフリーターといった若年者の就職・定着に向けた施策の充実や、女性、高齢者などの就業機会の創出、そのための環境整備。
  - ・ 高等技術専門学校や工業高校などの専門的な教育・訓練機関の機能の強化やプロジェクトマネジャーなど高度な技術を持った産業人材の育成と既存の技術者のスキルアップを図るため、高等専門学校や大学、専門職大学院などの活用促進。
  - ・ 学校と地域企業が一体となった産業人材の育成を推進するとともに、長期的な視点での学校教育や地域におけるキャリア教育の充実。
  - ・ 団塊世代の退職者の増加を踏まえ、これら高齢者の積極的な活用を図るため、産学官、地域、NPO等の連携の強化。
  - ・ 多様化する観光ニーズに対応するため、都市と農村の交流や一次産業と観光をつなぐ地域のコーディネート役となる人材育成。

#### 【主な事業】

※波線については、発展税活用事業

⑩・ <u>ものづくり人材育成確保対策費</u>	6,000千円
・ <u>みやぎ自動車関連産業人材育成事業費</u>	45,000千円
⑩・ <u>高等学校ものづくり実践力向上対策費</u>	28,000千円
⑩・ <u>産業人材養成教員派遣研修事業費</u>	2,000千円
・ <u>産業人材育成プラットフォーム構築事業費</u>	1,600千円
・ <u>みやぎクラフトマン21事業費</u> （国委託事業・ <small>■</small> ）	24,000千円
⑩・ <u>みやぎカーインテリジェント人材育成センター</u> （国費・ <small>■</small> ）	58,000千円 等

### 4. 地域産業振興促進

- 地域産業振興施策の機動的な展開
- ・ 平成20年10月から12月にかけて開催される「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン」の成功と、その後のリピーター確保を目指し、ホスピタリティーの向上と観光資源の充実整備。
  - ・ 多面的な機能を持つ農林水産業において、第2次産業、第3次産業の各分野との一層の連携強化と、各産業分野における地産地消の取組強化。
  - ・ 市町村が独自に取り組む産業振興施策への支援や、中小企業地域資源活用促進法に基づく施策など、豊富な食材や観光資源などの地域資源を活用して、新商品開発や観光ビジネスなどに取り組む企業等に対する支援。
  - ・ 活力に満ちた地域社会の創造を目指して、地域経済の活性化に取り組む商店街等への支援。

#### 【主な事業】

・ <u>みやぎ観光戦略受入基盤整備費</u>	79,600千円
⑩・ <u>富県創出県民総力事業費</u>	16,000千円
⑩・ <u>食材王国みやぎ総合展開事業費</u>	6,851千円
・ <u>アグリビジネス新展開支援費</u>	18,100千円
⑩・ <u>水産都市活力強化対策費</u>	13,000千円
⑩・ <u>商店街にぎわいづくり戦略事業費</u>	9,500千円 等